

再開発で発展を続ける城東エリアに新物件が登場

ARTESSIMO® VICOLO

2019年3月28日（木）より分譲開始

投資用不動産を扱う株式会社グローバル・リンク・マネジメント（本社：東京都渋谷区、代表取締役：金 大仲、以下、GLM）は、5年連続して入居率99%以上を誇る自社ブランド「ARTESSIMO（アルテシモ）シリーズ」の新物件として「ARTESSIMO® VICOLO（アルテシモヴィコロ）」の分譲を、2019年3月28日（木）より開始します。



※画像はイメージです。
実際の物件とは異なる可能性があります。

GLMの自社開発ブランドである「アルテシモ」とは、「ARTESSIMO（ART【芸術】+issimo【最上級】）」という成り立ちの、現代イタリア語を基にGLMが考えた造語です。現代的で心地良い空間を提供するという思いが込められています。本シリーズを含むGLMグループが賃貸管理する戸数は2,126戸、その入居率は約99.44%と高い水準を保持しています（※1）。また、アルテシモシリーズは、最長35年のサブリースという業界最高水準のサポートを提供しています。そのサブリースの賃料の見直しは7年毎、更新時のサブリース賃料の下げ幅も最大5%に制限するなど、物件オーナーが収益を長期で見通しやすい仕組みを提案しています。

今回新たに登場する「ARTESSIMO® VICOLO」は、都営大江戸線・都営新宿線「森下」駅から徒歩6分、JR総武線「両国」駅から徒歩9分、都営大江戸線「両国」駅から徒歩10分に立地し、地下鉄3駅3路線の利用が可能です。さらにJR総武線「両国」駅を利用することで「東京」駅まで7分（※2）、「秋葉原」駅まで直通3分と都心へのアクセスも良好です。

また、本物件周辺には、ドラッグストアや郵便局、スポーツクラブなどがテナントとなっている複合施設やスーパーマーケットなどの生活施設も身近に点在しており、住居者の快適な都市生活を実現します。さらに、本物件が立地する城東エリアは、2020年にタワーホテルやショッピングモールがオープン予定。都市再開発で発展を続けており、今後も注目度が高いエリアです。

本物件の名称は、イタリア語で「路地・小径」を意味する「VICOLO（ヴィコロ）」と命名しました。名称に相応しく、表通りから離れた静かな好環境を提供します。

※1：2019年3月11日現在

※2：電車所要時間は日中平常時のもので、乗換・待ち時間は含みません。情報は2018年12月25日現在のものです。

「ARTESSIMO® VICOLO」 物件概要

- ・名称 : ARTESSIMO VICOLO (アルテシモヴィコロ)
- ・所在地 : 東京都墨田区千歳2丁目3番
- ・交通 : 都営大江戸線・都営新宿線「森下」駅から徒歩6分
JR総武線「両国」駅から徒歩9分
都営大江戸線「両国」駅から徒歩10分
- ・総戸数 : 25戸 (管理室1戸含む)
- ・販売戸数 : 24戸
- ・敷地面積 : 183.07㎡ (約55.37坪)
- ・構造、規模 : 鉄筋コンクリート造 地上10階建
- ・間取り : 1K、2LDK
- ・竣工時期 : 2019年3月19日
- ・入居時期 : 2019年3月20日
- ・売主 : 株式会社グローバル・リンク・マネジメント
- ・設計、監理 : 株式会社礎 一級建築士事務所
- ・施工 : 中野建設株式会社



エントランス

株式会社グローバル・リンク・マネジメント 会社概要

- ・会社名 : 株式会社グローバル・リンク・マネジメント
- ・所在地 : 東京都渋谷区道玄坂1丁目12番1号渋谷マークシティウエスト14階 (総合受付18階)
- ・代表者 : 代表取締役 金 大仲
- ・設立年月日 : 2005年3月
- ・資本金 : 4.98億円 (2018年12月期末現在)
- ・業務内容 : 不動産売買、賃貸、管理及び仲介
- ・免許登録 : 宅地建物取引業 東京都知事(3)第84454号、マンション管理業 国土交通大臣(2)第033627号
- ・所属加盟団体 : (社)東京都宅地建物取引業協会、(社)全国宅地建物取引業保証協会、(社)全国住宅産業協会
(財)東日本不動産流通機構、(社)首都圏中高層住宅協会
- ・関連会社 : 株式会社グローバル・リンク・パートナーズ
- ・役員 : 専務取締役 富永 康将、取締役 鈴木 東洋、取締役 富田 直樹
取締役 中山 満則、社外取締役 賀茂 淳一、社外取締役 琴 基浩、社外取締役 中西 和幸